

平成二十八年十月十六日 執行
 (地島投票区及び大島投票区は十月十四日に繰上投票)
宗像市議会議員一般選挙

選挙公報

投票日 十月十六日
 (地島投票区及び大島投票区は十月十四日に繰上投票)

宗像市選挙管理委員会

安心・安全なまちづくり

- 通学路の整備や、グリーンベルトの活用を推進致します。
- 防犯灯や防犯カメラの増設を推進し防犯対策につなげます。
- 学校と地域との協力体制を更に深くすることで、安全対策の向上に努めます。
- 空き家の増加が進む団地を再生し、定住化につながる政策に努めます。

市民の皆さんが活躍できるまちづくり

- コミュニティ活動を支援し、市民参加型のまちづくりを推進します。
- ボランティア等の地域活動につながる人材育成を推進します。
- 文化、芸術、スポーツの振興を推進します。

プロフィール

●生年月日 昭和49年12月14日(41歳) ●家族 妻・長男(中3)・長女(小4)
 ●略歴 福岡県立新宮高等学校卒業
 衆議院議員 渡辺ともよし秘書として15年間勤務(内5年間は公設秘書)
 保険代理店 責任者兼ジャパン代表(平成25年11月開業)
 ●地域活動 東郷小学校PTA会長・中央中学校PTA会長・大井南自治会会長・東郷地区コミュニティ運営協議会(まちづくり)副会長兼副会長・青少年育成部副会長、(公社)宗像青年会議所 宗像市商工会青年部、NPO法人ゆめみらいNIPPON副理事長、宗像大社氏子青年会理事、宗像市農工会田園地区研究員 依

若さと情熱で宗像のため、誠心誠意取り組みます。

笑顔で暮らせるまちづくり

- 保育環境の充実、待機児童の解消を含めた子育て支援の充実を努めます。
- 高齢者、障がい者の方々が、安心して暮らせる福祉政策に努めます。
- 女性活動推進のため、男女共同参画社会に努めます。
- 未来の担い手である子どもたちの健全育成のために、地域社会との連携を活かした教育を推進します。

観光と産業が共存できるまちづくり

- 基幹産業である農業、漁業の振興を図り、六次産業化を推進します。
- 商工業の活性化を推進し、雇用の確保につなげます。
- 世界に誇る歴史、文化を保全し、教育や観光事業の推進に努めます。



いづら潤也 (41歳)

【私のポリシー】

宗像市の課題は自分の収入が支出の1/3しかない事と、高度成長期に建設した公共施設が老朽化し、その保全が市の大きな重荷になりつつある事です。そんな中で一昨年に予算化までされていた「総合スポーツセンター」の建設計画を必死で中止に追い込んだことは非常に辛いでした。これからは本当に市民にとって必要な事に税金が使われる様、チェックしていきます。

【プロフィール】

生年月日: 昭和33年12月23日(57歳)
 出身: 長崎市(妻の実家が宗像市)
 家族: 妻、子供4人、犬2匹、ウサギ1匹
 趣味: 読書、近場の温泉巡り、剣道(五段)
 学歴: 国立佐世保工業高等専修学校
 米国イリノイ州ハーバー大学留学
 ソニー(株)本社、九州松下電器(株) FA事業部において海外ビジネスに約20年間携わる(その間、米国・カナダに約6年間海外赴任)。
 議員歴: 国会議員秘書を経て、平成16年の宗像市議会議員選挙に民主党公認候補として初当選。その後、民主党の国会議員候補者の全国一般公募試験に合格するも考え方の違いから離党。その後、3期連続当選。

「市民の皆様へ」

政治は、政治家は何をを目指し、どうあるべきか！
 今、厳しく問われています。

公約は簡単にくつがえされ、守る意思さえ見られない国の政治。地方は今までの様に、これに黙って従う訳には行きません。

身近な医療や介護。教育。農業、漁業等々。国の権限を削ぎ取ってでも前に進めなくてはならぬ時が来ています。市民の皆さんの生の声が一番近いのが市議会なのですから・・・

足元の課題と格闘しながら、県や国をも動かしていく。その気概を持って四期目の市政に挑みます。

権力におもねらず、政党に振り回されず、正義を貫く私の政治をどうかお支え下さい。



福田あきひこ (無所属)

企業誘致で雇用と財政強化を！

「宗像から離れたくないけど仕事がありません！」
 悲痛な叫びを聞きました。若者は出て行くばかりです
 企業誘致＝雇用土法人税収＝教育・福祉の充実です！
 「地に足の着いたものづくり企業の誘致を推進します！」

交通体系を立て直し！

JR赤間駅の日中の時間帯は5年前より1時間に2本も減少しました
 通過特急の停車で福岡・北九州への利便性向上を提案します
 宗高付近に新駅設置→市役所やユリックスへの利便性向上を！
 通勤・通学、高齢者の足である不便なバス停の見直しも提案致します
 国道3号線バイパスの恒常的渋滞や岡垣バイパスの4車線化推進
 宗像市発展の阻害要因だと認識しており近隣市町村と活動します

熊本震災支援・清掃活動を通して

発生当日から5回の支援一危機管理ポイント14項目をまとめた
 10年間の清掃活動で、道路の補修や侵入竹の伐採、横断歩道の
 再塗装、釣川河口の清掃、不法看板の撤去など実現しました

政務活動費について

民間企業に於いて、出張報告の提出が慣例なのはご存知の通りです
 いつ、どこで、何の目的で視察に行ったのか？そして費用の明細は？
 市民に対し報告義務を帯びたものと考え改善を提案致します

《プロフィール》

福岡県立 北筑高校普通科	日本エービーエス(株) 現・ポッシュ(株)
九州国際大学 法律学科卒	翼システム(株) フィールドエンジニア
日産プリンス福岡販売(株)	カーライフサービス・マイスター <徳重>
宗像市商工会 理事	クリーンアップ宗像 会員
九州国際大学同窓会 理事	宗像・福津会議 会員



坂本かずよし (無所属) 51才

未来宗像政策研究会

幸福度を支える3つの柱

- 1. 人間性II 学校教育+地域教育
子どもから大人までが一緒に学べる場づくり、学校と地域の連携で、心の教育と福祉の充実を。
- 2. 地域ブランドII 交流+魅力発信
農林水産業、商工観光業が一体(異業種交流)となった商品開発や情報発信を。
- 3. 生きる基盤づくりII 域内循環+産業連携
生きる基盤である「食料」を域内でどう流通させるか。独自の域内流通システムの創設。

幸福度を支える3つの柱



小林えいじ略歴

■S62：国土師大学卒業。■H13～H14：(社)宗像青年会議所第27代理事長。■H18～H24：宗像大社氏子青年会会長。■H19～H27：宗像市商工会副会長。■H22～H25：世界遺産市民の会副会長。■H23～H24：みあ祭祭上神幸実行委員会会長



小林えいじ

未来の宗像へ6つのビジョン!

★ 市民相談 ★
市民の声を聞きながら市民相談を約18年間で約2000件受理してきました。

★ 市民サービスの充実 ★
火葬場増設時、少人数での通夜や告別式が可能で式場の設置を推進
ハローワーク出張所の市役所設置を推進

★ 安全・安心な街作り ★
防犯街灯をLED化へ切替推進
空き地の清掃維持に関する条例制定を推進

★ 行財政改革 ★
徹底したムダな経費の削減
永年勤続表彰の廃止と日曜日出張時の日当廃止
新たな財源の掘り起こしを表現
MHP等を活用して、有料広告掲載

環境
福祉・医療
防災
文化
行政
行政

安全・安心なまちづくりを推進!
地域で医療、介護を支えるまちづくりを推進!
老朽化した社会資本の改修を推進!
潤いのある文化・教育都市を推進!
徹底した行財政改革を推進!
市民に開かれた議会の推進!

一人のために、地域のために!

石松かずとしプロフィール
昭和31年3月13日生まれ(北九州市門司区)60歳
○昭和54年3月北九州市立大学工学部経済学系卒業
○会社員を経て平成11年4月中議連初当選(現4期)
○現在議会総務/議会運営委員長
○議会等後援会/宗像市監査委員、総務常任委員長、

一人のために、地域のために!
建設常任委員長、予第1・2期委員長
宗像市立中央PTA会長(平成14・15年度)等を歴任
○朝野団地自治会副会長、公明党宗像支部支部長
■趣味/山歩き、読書、音楽鑑賞 ■好きな食べ物/うどん
■家族/妻、次男の4人、朝野在住

南郷在住
一人のために、地域のために!

いつも全力!大切な宗像のために。

1期目で150以上提案質問

超提案型スタイル

主な成果

【ふるさと寄附金の拡充】
ふるさと寄附金の返礼品に、宗像の特産品を導入する事を提案しました。平成27年に導入され、宗像のPRと財源の確保につながりました。

税外収入 3,300万円 ▶ 2億9,900万円
寄附件数 254件 ▶ 1万7,245件

特産品の出店者数 11事業者 ▶ 22事業者
特産品数 42品目 ▶ 116品目

PROFILE
●1970年 宗像生まれ
●赤間小学校/城山中学校卒業
●香椎工業高校/福岡建築専門学校
●家族は祖母、母、妻(自由ヶ丘出身) 娘2人、インコのパスカル君
●趣味: ジョギング
●いきがい: まちづくり

宗像大社氏子青年会(理事)
選賢・宗像食品衛生協会(相談役)
(公社)福岡県建築士会宗像地域会
宗像市グラウンドゴルフ協会(会員)
婚活まちづくり団体ゆめみらいNIPPON(元代表)
青少年育成活動 宗像少年の翼(前会長)
九州大学産学連携セミナー地域政策デザイナー
養成講座 同窓組織(幹事)
ビーチラグビー大会実行委員会
赤間駅前カムカム祭り実行委員会
ゆめタウン夏祭り実行委員会
宗像まちづくり映画実行委員会
高校生のための模擬選挙実行委員会世話人
田久通学舎サポート、田久生産組合

無所属
だて正信

より充実した教育を!

学力の向上とともに、心の成長を目指す教育を!

地域を活かした教育活動の推進。
▶人との関わりを深める教育活動の推進など。

子ども達の夢や希望を育みます
スポーツや健康増進のための仕組み作りや指導者の充実を図ります。
スポーツ施設等の整備を目指します。

地域を支える後継者を
漁業・農業、商業など地域活性化を図ります。
▶働く場を確保します。

環境問題について
宗像の自然・保全活動の充実。

ハンディのある方のために
日常生活の不便さの解消、生甲製作を目指します。

いろいろな課題に
誠実に取り組みます

北崎まさのぶ
無所属

1期目の役割
●会派とびうおクラブ代表
●総務、建産委員会 副委員長 (2年間ずつ)
●予算第一、第二委員会 委員長 (1年間ずつ)

プロフィール 1957年(昭和32年)8月16日 生まれ 59歳
●昭和51年4月~55年3月 陸上自衛隊
●古賀、宗像地区内で33年間小学校勤務
●全軟野球連盟宗像支部学童部事務局長
●少年野球チーム玄海サンジュニア監督

今、宗像市がやらなければならない施策とは?

人口を減らさない施策

もし、人口が減少すると

そのためには

定住化政策

- 若者世代を本市に呼び込む誘発施策の展開
- 子育て世代の環境整備
- 都市計画の見直し

そして、長期定住化施策展望に立ち、教育のまち宗像を定住化施策の真ん中に据える。
「だて正信」は、熱い心で行政を揺り動かします。

1期4年間の実績
だて正信の活動実績

2期目の挑戦
さらに住みよい宗像市に

無料職業紹介所「保育士・保育所等支援センター」設立
H27年12月議会において提案、翌年4月1日に完成。
市長部局の「子ども部」と教育委員会の「教育部」の統合
H25年3月議会・H26年9月議会にて統合を力説。
「宗像市赤ちゃんの駅」事業発足
乳幼児がいる家庭の子育て支援です。
H27年12月議会提案。

基礎産業である農業・漁業の振興に努めます
いじめ・不登校・子どもの虐待の解消
中学生の医療費の無償化
保育所の隠れ待機児童の解消
働くお母さんのために「病児保育」の実施

プロフィール
出身地: 鹿児島県 学歴: 鹿児島大学経済学部卒業

無所属
だて正信

- ◆ 1次産業である農業漁業の未来の為に働きます。
- ◆ 2元代表制の大義を明らかにし働きます。
- ◆ 福祉と安全安心の町を目指し働きます。
- ◆ 都市の発展、町のインフラ整備の為に働きます。
- ◆ 常設事務所で市民に開かれた市政を目指し働きます。
- ◆ クリーンで無駄のない市政を目指し働きます。

はたらく男 38才 無所属

野本あきひろ

私は地元の赤間西小学校・城山中学校を卒業しました。現在の福岡市議の議員をしている方の所で事務局として修業しました。今は村山田区の評議員と東郷コミセンの運営委員をしながらNPO法人ハッピーワークスの代表として広く社会貢献にともなう活動をしています。動物好きが高じて宗像愛犬クラブの副代表をしていますし温故知新の精神で日本の伝統文化を継承するため宗像華道協会の会員で池坊いけばな教授をしています。

野本あきひろ

守りたい!地域の生命・生活を

医療現場で培った経験を活かし、健康支援の充実を目指します!

福祉・医療

- ◆医療費適正化対策の充実を
- ◆若者・障害者就業支援を
- ◆地域で医療・介護を支える体制の充実を
- ◆がん・生活習慣病予防の検診内容の充実を

子育て・教育

- ◆保育園待機児童ゼロへ
- ◆保育士待遇の改善
- ◆学校環境の整備の充実
- ◆子ども・若者支援センターの体制強化を
- ◆DV、虐待児の支援強化を
- ◆子どもの貧困対策を

市民相談
1期4年間で480件
これからも市民の声を大切に

街づくり

- ◆災害に強い安全・安心なまちづくりを推進
- ◆防災・減災のため老朽化した建物の改修を推進
- ◆陸鳥復興を推進

議会改革

- ◆市民に開かれた議会を
- ◆財政破綻を防ぐため徹底した行財政改革を

プロフィール
昭和34年 山口県徳山市生まれ
宗像市自由ヶ丘7丁目在住
九州大学医療技術短期大学部 助産学特別専攻科卒業
職歴
●日立製作所附属病院
●九州大学医学部付属病院
●宗像市健康づくり課臨時職員
●ママと赤ちゃんの相談室「安産手」を経て、平成18年9月福岡看護専門学校勤務
職歴
●議会後援会
●社会常任委員会副委員長
●予算第一委員会副委員長
●資格
助産師、看護師、思春期保健相談士、失敬調整指導員、国際インフットマッサージ協会インストラクター

公明党公認
おかもと陽子

くらし・福祉を第一に みなさんの声を届けます

「無料生活・法律相談」を続けて30年
これからも「身近な相談相手」として
頑張ります。

憲法改悪に反対します

実現へ全力

- 高すぎる国保税、介護保険料の引き下げ、安心できる介護施策を
- 中学校卒業まで医療費を無料に
- 保育所増設、待機児童の解消を
- 地元農産物・漁獲物の地産地消、販路拡大
- 日の里・東郷地区の活性化を

国保税の一定の引下げ、三つの体育館を廃止して約64億円もかけるというスポーツセンター計画を白紙にもどす、日の里の再生事業スタートなどに力をつくしてきました。引き続き「市民が主人公」の立場をつらぬき頑張ります。

末吉たかし

日本共産党公認

【略歴】1951年生まれ。東筑高、宮崎大卒。都市計画コンサルタント会社勤務。市議7期

誰もが幸福感を持てる宗像に

宗像の偉人、出光三翁の教えを基に、「和の精神をもって、市民が寄り添える宗像」、「家族主義をもって市民共助の社会が生まれる幸福感ある宗像」を目指します。一人ひとりができることをできる形で持ち寄り、互換互助による市民参加型の福祉まちづくり「地区共同体」を進めていく必要があると考えています。

地区共同体のイメージ

地域の一人ひとりがバラバラ
単がなくて、偶に行けない...
子どもが風邪だけ、仕事休めない...

地域のみんなで支え合う仕組みに
介護の孤立
子育ての孤立
地域で孤立すると生活が苦しくする
地域で支え合えることは生活を豊かにする

森田たくやプロフィール

- 宗像市自由ヶ丘出身・自由ヶ丘在住
自由ヶ丘幼稚園、自由ヶ丘小、自由ヶ丘中、東福岡高校、防衛大学校卒業(理工学専攻)
- 平成8年: 防衛庁(防衛省)陸上自衛隊入隊、防衛大学校教官・中隊長などを歴任
- 平成18年: 退官(1等陸尉)、福岡県議会議員秘書
- 平成22年: 宗像市長選挙立候補(8,259票獲得)
- 平成23年: 自由ヶ丘小学校 PTA会長
- 平成24年: 宗像市議会議員(現在1期目)

地区共同体の具体策

- 歩いて行ける距離、助け合う家族主義を基本
- 約500世帯を単位として、将来は各自治会に
- 中心に空き家と空き地を利用した交流の場を
- 子ども、保護者、元気な高齢者が集まり絆を
- 絆を、介護・保育・看護の助手資格を持った専門家が支援
- 更に、介護・保育・看護の資格を持つボランティアが支援
- 高齢者の介護ケアシステムと子育て支援システムが一体化

無所属
森田たくや 43才

子育て・介護をひとりでぼっちにしない

誰もが自分らしく暮らせるまちに

子どもがのびやかに育つまちに

- 妊娠前から中高生まで、孤立させないきめ細かな子育て支援を
- 子どもの遊びを保障、身近なところに「プレーパーク」を
- 一人ひとりの学びを保障し、どの子にも居場所のある学校づくりを

暮らしに安心をつくる市政に

- 障がいのある人もない人も共に生きるまちに
- 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、生活支援や介護予防の充実を
- 地域に“まちの緑地”（居場所）をつくるための支援を

市民の意見を反映する開かれた議会に

- 生活者の視点で、暮らしと議会をつなぎます

笠井かなえプロフィール

1970年 福岡市（現福岡市）生まれ 福岡小・中学校、宗像高校、福岡教育大 卒業
2001年～自由ヶ丘在住 グリーンコープ生協地域委員 自由ヶ丘幼稚園保護者会 副会長
自由ヶ丘小・中学校PTA役員 自治会、子ども会など地域活動
現在自由ヶ丘小ボランティアで10年以上活動中



笠井かなえ

雇用問題のプロ 仕事は人生の柱です

- 国家資格 キャリアコンサルタント
- 国家資格 2級キャリアコンサルティング技能士
- 日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー

福岡労働局と雇用対策協定を締結し、より充実した雇用環境の確保を!

地域に密着した「地方版ハローワーク」の創設

- ・独自求人への開拓 ・効果的な職業相談、紹介
- ・求職者への専門的なキャリアコンサルティング、セミナー等実施

- 福教大附属幼稚園・赤間小・城山中・福岡高校卒（第42回生）
- 青山学院大学 経済学部 経済学科に進学
平成7年帰郷、公共・公益の仕事を目指し、国家公務員採用Ⅱ種試験合格
- 平成7年4月 福岡県 労働部職業安定課 採用（現 福岡労働局）
福岡県内ハローワークにて21年間勤務 平成28年9月未退職

- 趣味 吹奏楽（トランペット） 一般市民吹奏楽団で活動中
むなかた吹奏楽祭、宗像ミール音楽祭、楽団定期演奏会、障害者施設依頼演奏等
ユリックスジュニアプラス保護者会、九州トランペット協会 会員

もっと音楽があふれるまち宗像へ

ホームページ <http://ishimatsu.jp/> メール osamu@ishimatsu.jp



石松おさむ
無所属 45歳

市民の心を市政に届ける!

1 地域の声を市政へ!!
区長として、地域の方々お一人お一人と話し合ってきた経験から教えて頂いた、住民の切実な声を一つ一つ形に変えて住みやすい宗像を作ります!!

2 安心・安全・子育て
子どもは私たち社会全体の宝です。共働き家庭やシングルマザー（ファザー）の家庭にも優しい環境を経済的にも社会的にも作ります!!

3 市民の方々と共に前進!
市議会議員にしか出来ない、請願などを市民の方々とともに進め、何をしているのか見えにくい市政に風穴をあけて市民の皆様と共に進んでいきます!!

市政に新鮮な風を吹き込むには、皆様の清き1票が必要です。市民の皆様のご代表の一人として、全力で変革を起こします!!



高木しんじ

子育て応援、だれもが安心して暮らせる宗像市へ

- 税金の使い方を改めて
- 国保税の1世帯あたり1万円の引き下げ
- 介護施設・支援体制の充実で安心できる介護へ
- 中学卒業まで医療費無料化を
- 少人数学級の実現へ
- 保育所待機児童の解消を
- 農業・漁業の地場産品を支援
- 中小業者・自営業者支援を
- 住民主体のコミュニティ活動に
- 災害に強い街づくりを
- 安倍政権の暴走政治ノミ
- 原発再稼働ストップ
- 憲法改悪反対! 戦争法廃止
- 農業破壊のTPP批准阻止

住民の要望うけて実現しました

- 赤間小プレハブ校舎にトイレ設置
- 通学路の信号設置
- 学童保育施設の改修
- 大島の救急搬送海上タクシー負担軽減

しんどめ久味子プロフィール 1958年生まれ/第一保育短期大学卒業
/私立幼稚園教諭20年を経て、現在、宗像市議会議員(4期)/家族は夫と2男(社会人)



しんどめ久味子
日本共産党

誰もが安全で安心して暮らし、未来に希望と夢をもてる宗像へ

幼老共生と安全・安心なまちづくり

- 自然災害に備え、犯罪の少ないまちづくり
- 子どもに優しい制度、保育士の待遇改善
- 高齢者・介護福祉の充実、障がい者の自立支援

地域産業の活性化と担い手の育成

- 農業・漁業・商工業の振興と後継者育成
- 企業誘致による雇用確保と起業家の支援
- Uターン支援や就職・住宅補助による定住推進

歴史や文化芸術・スポーツ活動を推進

- 映画、テレビドラマの撮影誘致と支援
- 市民活動支援と音楽・文化等のイベント誘致
- 地域伝統行事の継承と広域観光事業の推進

効率的な市政運営と安定した財政

- ネットを活用した財務確保
- 宗像産品の開発と消費・販路拡大
- 無駄を無くし、税金の使いみちを厳しく監視

これまでの主な地域活動

- 赤間地区コミュニティ運営協議会区長会長
- 田久区自治会長・田久区公民館長
- (公社)宗像青年会議所理事長
- 赤間宿観光ボランティアの会副会長
- 光陵高校同窓会「光陵会」副会長
- 福岡大学同窓会「有信会」宗像支部理事
- 筑前七瀬の会会長・赤間環境リーダーの会
- 実践空手道「玄心館」顧問

これまでの議会における提案と主な取り組み

- 土砂災害対策
- 保育士の家賃補助
- 洗滌解消
- 赤間駅周辺の活性化
- 藻場の再生
- 農業用水としての溜池浚渫
- 商工農連携
- 赤間宿通りの整備
- 漁業振興
- 大島と地島の振興
- 定住化の推進
- 通学路の安全対策
- 団地再生
- 映画、テレビロケ誘致
- 世界遺産対応
- 循環型社会の推進

略歴
昭和41年田久生まれ。赤間小、城山中、県立光陵高校、福岡大学法学部中退、東京映像学院卒業後
東京赤坂のTV制作会社勤務。平成16年ムナカタサービスクリエイト設立。平成26年より宗像市議会議員(1期)

趣味 映画・カメラ・クラシック音楽・山登り・料理・自転車 (facebook.com/inouemasafumi)



井上正文

「ほっ」とする安らぎの施策を

- 行ってみたいまち、住みたいまち、帰りたい故郷
- 子育て・教育支援施策を提言します。
- 高齢者福祉施策の充実を求めます。
- 障がい者・障がい児支援施策を提言します。
- 産業界、福祉の充実、芸術文化・スポーツの振興
- 芸術文化振興施策を提言します。
- 芸術文化振興施策を提言します。
- 離島振興施策を提言します。

[略歴]
福岡女学院短期大学卒。結婚と同時に宗像市(町)民に。河東小学校PTA副会長、宗像少年少女劇団設立、宗像市商工理事、女性部(婦人)部長、芸術文化の応援団NPO法人コラボ宗像設立、宗像市議会議員(総務常任委員長、宗像市議会議員、副議長、建設産業常任委員長)、市議13年半(合併特別)。



小島まさえ

命と暮らしを守るため 全力投入!

ムダをなくせば財源はあります。

- 海外で戦争できる戦争法●農業破壊のTPP
- 憲法改悪●原発に再稼働に反対します。
- これからも続けます
- 二んには、植木たかのぶです
- 議会報告
- 無料法律、生活相談会
- みなさんと力をあわせて
- 暮らしを大切にする市政に
- 困窮の引き下げ、介護支援体制の強化
- 子どもを育むやさしい市政に
- 中学校にエフオン設置
- 中学校卒業まで医療費無料化、少人数学級の実現
- 地域産業の活性化を
- 農業・漁業など後継者育成支援
- 安心して暮らせる街に
- 防災に強い街づくりを
- 水害対策として、堤防の確保
- 住宅耐震工事補助制度の拡大

略歴 ●1945年生まれ ●県立浮羽工業高等学校卒 ●福岡工業大学卒 ●電電公社(現NTT)勤務 ●筑前七瀬区長、会計、書記を歴任 ●現在/市議会議員/社会常任委員長 ●家族/妻、1男2女



植木たかのぶ
日本共産党

上野たかゆきは議会を変えます

- 市民参加による政策づくり
- 行政をチェックする対話型議会へ
- 議会前の市民意見交換会を
- 議員間討議で課題を明確に
- 審議会の市民公募枠拡充を
- 議会だよりの内容拡充を

- みんなで宗像市の未来をつくります
- 地域の特徴を活かすまちづくり
- 農・漁業支援で食の安全と里山・自然を守る
- 大島・地島・旧玄海町の歴史・文化を保全
- 空き家への転入補助で地域・産業の担い手育成
- 人材投資型の子育て・環境整備
- 保育施設・職員の拡充で女性の雇用と社会参加を支援
- 地域の学童保育、寺子屋支援と公費義務教育での学力保障
- 専門職員拡充と公契約条例制定で行政サービスを改善
- 多様な人々が共生する社会
- 高齢者が徒歩圏で買い物・通院できるまちに
- 高齢者や障がい当事者を地域で見守る体制作り
- 福祉・教育・就労連携型の障がい者・子ども支援

プロフィール 市制発足の年、1981(昭和56)年生まれ、日の里在住。日の里東小学校・福岡高校・九州大学法学部卒。同大学院、中途退学。専攻は政治学、研究テーマは「若者の非正規雇用問題」。2014年、宗像市長選に立候補。現在、日の里まちづくり推進特別委員。



上野たかゆき
無所属(民進党・社民党推薦) 35歳



chanba
熱き思いでふるさと創生

一人、ひとりと語り合

ひと・みどり・産業が輝くふるさとづくり

プロフィール

昭和51年 福岡県立香椎工業高等学校卒業
家業神谷建設を継ぐ
平成20年 宗像市議会議員 初当選
平成24年 宗像市議会議員 2期目

主な役職

元 宗像市消防団 第1分団部長
元 宗像青年会議所 理事
元 宗像市商工会 理事・総務委員長
現 宗像建築組合 理事・監査
現 自由民主党宗像支部 総務会長
現 宗像市議会総務委員会 総務委員長

主な推薦団体

宗像青年会議所シニアクラブ
宗像市商工政治連盟(商工会)
宗像建築組合・宗像漁業組合

「二〇一七年世界遺産登録
大会の開催」
宗像市の知名度アップ!
今が最大のチャンス!

定住化施策・産業振興・教育文化
施策を推進します。

自由民主党 推薦候補 (無所属)

こうや 建一



希望をもって安心して住めるまちづくり

- ・現役世代、子育て世代への支援
- ・多様な介護問題への取り組み
- ・地域の特性を活かしたまちづくり
- ・農業振興強化、農業後継者の育成
- ・宗像にふさわしい企業誘致、起業を支援
- ・域内経済循環の推進
- ・素晴らしい宗像の自然環境の保全
- ・スポーツ環境の整備

～ 略歴 ～
現住所:宗像市池浦
昭和22年5月9日宗像市池浦に生まれる、宗像高校卒業後、IT企業に勤務
河東地区農事区長 会長、宗像清掃工場 環境委員会委員
河東地区コミュニティ協議会副会長等歴任
現在、保護司として活動
平成20年初当選
平成24年2期目当選
社会常任委員長
平成26年副議長就任

花田 泰と



明日の宗像へ GO!!



【スポーツで輝くまちづくり】
私は宗像の持つラグビー文化とスポーツ資産に注目し、ラグビーW杯のキープ誘致を唱えてきました。今日本はラグビーW杯日本大会、東京オリンピック、パリオリンピック開催が決定、スポーツ立国を目指しています。スポーツの持つ力で宗像に活力、健康と生きがいづくりを。

【観光で輝くまちづくり】
私は17年間働いた旅行業、海外経験をふまえて宗像の観光立市を唱え、観光で稼ぐ仕組み作りを提案してきました。今宗像は「神宿る島」神ノ島と関連産群の世界遺産推薦や観光重視の地方創生という追い風を受けています。観光の持つ力で経済効果と雇用促進、持続的発展を。

時代の潮流と宗像に吹く風をつかんで

皆さんと共に明日の宗像へ船出を

よしだ 吉田 吉田さう プロフィール

昭和48年、宗像市田原生まれ
東郷小〜中央中学校卒業
宗像高校卒業(宗高ラグビー部)
平成8年、福岡大学卒業、旅行会社に就職、平成24年6月末退職
平成24年、宗像市議に初当選
現在、宗像市久原に在住
東郷地区青少年指導員会長

【地域の未来が輝くまちづくり】
私は宗像Jrラグビークラブのコーチや東郷小学校の田原山登りスト講師などを通じて、宗像で育つ子どもの可能性を実感してきました。宗像には子どもの未来を豊かにする力があります。宗像の歴史文化や特性から学び、自ら考え、行動し、世界に羽ばたくきっかけとなる機会と健全育成の環境づくりを。



よしだ 吉田 吉田さう

34歳 維新の挑戦

～宗像市の未来のために～

- 1 政治改革 議員定数・報酬を削減し、確保した財源を本当に必要ところに投資。
- 2 産業の成長で強い財政基盤づくり 企業誘致を含めた地域経済の活性化により、自活できる街へ。
- 3 教育・子育て政策の充実した街づくり 教育・子育て支援を拡充し、子育て世代が住みよい街に。
- 4 医療・福祉の充実した街づくり 重度知的障害の元を持つ家庭に育ち、社会福祉の大切さを実感。国民健康保険発祥の地として、医療・介護・福祉の充実した医療都市宗像を目指す。
- 5 防災力・防犯力の向上で日本一安全・安心な宗像市へ
- 6 宗像市の地の利を活かし(人・物・情報の交易地点)へ
- 7 世界遺産登録を控え子供と楽しめる観光資源の創出
- 8 買い物などの利便性を高め高齢者に優しい住環境を

詳しくはホームページへ <http://iwaokaryo.com/>

プロフィール
昭和57年 8月11日生まれ。
平成13年 福岡県立宗像高等学校を卒業。
平成15年 同志社大学在学中に議員インターンを経験。
平成18年 同志社大学 経済学部を卒業。
平成18年 早稲田セミナーにて法律を学ぶ。
平成20年 大手商業物流会社に総合職として勤務。
平成26年 衆議院議員河野正美の地元秘書として勤務。

私たちが応援しています!!
衆議院議員 河野正美(日本維新の会 代表) 松井一郎(大阪市長) 吉村洋文

宗像市は、豊かな自然、あふれる人情、そして脈々と受け継がれてきた文化で満たされた美しい街です。幸いにも私は、宗像市で青春時代を過ごし、地元国会議員の秘書として多くの人と出会い、多くの経験を積み重ねてきました。私はこの経験をもとに、宗像市の未来のために、宗像市をさらに成長させ、若いうちから未来を見据え全力で行動して参ることをお約束致します。

宗像市は、豊かな自然、あふれる人情、そして脈々と受け継がれてきた文化で満たされた美しい街です。幸いにも私は、宗像市で青春時代を過ごし、地元国会議員の秘書として多くの人と出会い、多くの経験を積み重ねてきました。私はこの経験をもとに、宗像市の未来のために、宗像市をさらに成長させ、若いうちから未来を見据え全力で行動して参ることをお約束致します。



日本維新の会
いわおか 良

あなたの一票を待っています
投票日 10月16日(日)
投票時間 午前7時～午後8時
* 地島投票区と大島投票区は10月14日(金)
午前7時～午後6時に繰上投票
期日前投票 投票日に投票に行けない方は期日前投票を!!
宗像市役所 北館1階103会議室 10月10日(月)～15日(土)
投票時間 午前8時30分～午後8時
大島行政センター ロビー 10月11日(火)～13日(木)
投票時間 午前8時30分～午後5時

開票速報は、
10月16日(日)午後10時から30分おきに発表します。
開票速報テレホンサービス
☎ 0180-991-777
市ホームページは
<http://www.city.munakata.lg.jp/>
※開票は宗像勤労者体育センター(宗像市須恵1丁目4-1)で午後9時から行います。
宗像市選挙管理委員会 電話 0940-36-1375

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです)